

海外安全官民協力会議 第59回幹事会開催結果

1. 日時 : 12月1日(金) 11時~12時

2. 場所 : 外務省(272国際会議室)

3. 出席者 : 幹事会メンバー 29名

オブザーバー 1名

領事局政策課長	森川 徹
領事局海外邦人安全課長	石瀬 素行
領事局海外邦人安全課 邦人援護官	伯耆田 修
領事局邦人テロ対策室長	上田 肇
南東アジア第一課長	斉田 幸雄

4. 発言概要

(1) 最近の地域情勢

① バリ島アグン火山噴火に伴う注意喚起【石瀬課長】

11月21日以降、噴火が断続的に発生しているバリ島アグン山について、スポット情報を発出するとともに、噴火の影響で11月27日午前7時から一時閉鎖となったデンパサール国際空港にジャパンスクを設置した。空港閉鎖に伴い、インドネシア政府は空港から隣の島への退避支援を実施し、スラバヤから日本人2名が移動に15時間かけて退避した。邦人被害の情報はない。空港は現在運営を再開している。引き続き、情報収集・発信をしていきたい。

② 米国からキューバへの渡航に関する注意喚起【石瀬課長】

米国からキューバへの渡航制限が課されており、米国政府は特定の宿泊施設や旅行会社の利用を制限している。同制限は米国人以外にも適用され、日本人もその対象となるので注意が必要。

(2) 在外邦人の安全確保に向けた取組

大使による任国治安情勢講演会【上田室長】

各国の大使が一時帰国する機会を活用し、任国治安情勢に特化した講演会を民間企業対象に行っており、今月(12月)は山田駐ブラジル大使及び高瀬駐メ

キシコ大使による講演を行う予定。現在約 160 名の申し込みを頂いている。次回の対象国は東南アジアを予定しているので、ぜひ参加していただきたい。

(3) 連絡事項

今後の海外安全官民協力会議のあり方につき、適宜意見交換を行った。

(了)